

# オプション検査（税込）申込書

協会けんぽ加入者様用

「※予約」検査は0493(23)0277へお早目にご連絡をお願いいたします。

【「し点チェック」と「ご氏名」をご記入いただき受付でこちらの用紙をご提出ください】

検査内容	検査目的	料金	検査日	予約
<b>脳検査 ★ (3) (4) の詳細は別紙参照。結果は約3~4週間要します。(別紙報告)</b>				
(1) 頭部CT	脳腫瘍、脳梗塞 etc.	16,500円	※予約	
(2) 頭部MRI・MRA	脳腫瘍、脳梗塞、脳動脈瘤 etc.	33,000円	※予約	
(3) 脳梗塞リスク評価	かくれ脳梗塞の可能性を探る	13,200円	※予約	
(4) 認知症リスク検査(MCI)	軽度認知障害のリスク評価	24,200円	※予約	
<b>肺がん検査</b>				
(5) 肺癌腫瘍マーカー(NSE・SCC)	血液による肺癌検査の手助け	7,700円	当日	
(6) 胸部CT	肺疾患の発見	16,500円	※予約	
<b>腹部臓器癌検査</b>				
(7) 腹部CT	胆/肝/膵/腎/脾臓の疾患発見	16,500円	※予約	
(8) 肝臓癌腫瘍マーカー(AFP)	血液による肝臓癌発見の手助け	3,850円	当日	
(9) 膵臓癌腫瘍マーカー(CA-19-9・I-FIT-C1)	血液による膵臓癌発見の手助け	7,700円	当日	
<b>大腸検査 (11) 条件：年齢~69歳までの方に限る。実施日…(水)(木)PM</b>				
(10) 大腸癌腫瘍マーカー(CEA)	血液による大腸癌発見の手助け	3,850円	当日	
(11) 大腸内視鏡検査(同日不可)	内視鏡による大腸疾患の発見	44,000円	※予約	
<b>前立腺癌検査 *男性のみ</b>				
(12) 前立腺癌腫瘍マーカー(PSA)	血液による前立腺癌発見の手助け	3,850円	当日	
<b>子宮がん検診・卵巣癌検査 ★(13)子宮がん 36~74歳の偶数年齢(年度末年齢)の方は補助金あり</b>				
(13) 婦人科細胞診(含む内診)	子宮頸癌検査	4,400円	※予約	
(14) 卵巣癌腫瘍マーカー(CA125,CEA)	血液による卵巣癌発見の手助け	7,700円	当日	
<b>乳がん検診 ★ (15) マンモ 40~74歳の偶数年齢(年度末年齢)の方は補助金あり</b>				
(15) マンモグラフィ	乳房疾患の検査	6,600円	※予約	
(16) 乳腺エコー	乳房疾患の検査(超音波検査)	4,400円	※予約	
<b>骨粗鬆症 ★完全予約制★2026年度より40歳以上偶数年齢(年度末年齢)の女性の方は補助金あり</b>				
(18) 骨塩量測定(部位腰椎)	骨の老化度検査	4,950円	※予約	
<b>頸動脈検査</b>				
(19) 頸動脈超音波検査	動脈硬化の程度を判定する検査	8,800円	※予約	
<b>胃部検査 ★注意 (20) 胃がんそのものを見つける検査ではありません。</b>				
(20) ABC 検診 (胃がんリスクの危険度判定検査) ★本紙裏面をよくお読みください。	ピロリ菌の抗体量とペプシノゲン検査を組み合わせる胃がんリスクの危険度を分類する検査	6,600円	※予約	
(21) ヘリコバクターピロリ菌 (血液中の抗体の量で調べる ピロリ菌抗体測定検査) ★除菌治療後の方は受けられません。	胃部疾患の原因となるピロリ菌の感染を調べます。但し、抗体が(-)でも抗体濃度によっては別法での再検査が必要となります	3,300円	※予約	
【人間ドック】★2026~の協会けんぽ「人間ドック健診」は、当院は必須項目の保健指導が受けられない為、契約外の医療機関です。補助は受けられませんのでご承知おきください。今までの差額ドックは下記の料金になりますがご受診可能です。				
★(23)節目対象者は年度末年齢が40・45・50・55・60・65・70歳の方です(別紙対比表参照)				
(22) 人間ドック(一般健診対象)	一般健診にドック項目追加	27,665円	※予約	
(23) 人間ドック(節目健診対象)	節目健診にドック項目追加	20,534円	※予約	
ご受診日	年 月 日	ご氏名	殿	

【オプション検査の結果について】・・・文書でのご報告となります。予めご了承ください。

## 『(20) ABC検診 (胃がんリスク検診)』とは？

「胃の粘膜に生息するピロリ菌の感染の有無」と「胃粘膜の萎縮度（ペプシノゲン判定）」を血液検査で調べ、将来胃がんになりやすい状態であるかをグループ（A群、B群、C群、D群）分けし、胃がんのリスク（危険度）を判定する検査です。胃がんそのものを見つける検査ではありません。判定されたリスクに応じて、胃がんなどの予防・早期発見・早期治療に役立てていくものです。

なお、下記に該当される方はこの検診を受けることができませんのでご注意ください。

### 【ABC検診が受けられない方（判定不能）】

1. 過去にピロリ菌の検査を受け、除菌治療を受けた方、受けている方
2. 明らかな上部消化器症状があり胃や十二指腸の疾患が強く疑われる方
3. 食道・胃・十二指腸に関する疾患で、経過観察中・治療中の方
4. 胃切除後の方
5. 胃がんの手術を受けた方
6. 胃酸の分泌を抑える薬（プロトンポンプ阻害薬）を服用中、または2ヶ月以内に服用された方（※薬名：オメプラール・タケプロン・パリエット・ネキシウムなど）
7. 腎不全または腎機能障害のある方（目安：血清クレアチニン値が3mg/dl以上）

以上の方は、検査をしても正確な判定ができないため対象外となります。胃部検査については、医師のもとでの定期的な検査をお勧め致します。

### 重要!!

ABC検診はあくまでも胃がんリスクを層別化する検査です。胃がんの有無を見る胃がん検診ではありません。特に進行がんや未分化型（増殖が速く悪性度が高い）腺がんは判定にかかりません。結果がA群（低リスク）であっても100%胃がんにならないという事ではありませんので、リスクに応じた画像診断を定期的に受けるようにしましょう。

医療法人埼玉成恵会病院  
2026年度改定